

2011年
農商工観光連携人材
育成事業を終えて

販路コーディネート
協会は本年度、国の支援
策である農商工連携人
材育成事業を7月から
10月にかけて、講義6
回、実地研修を2回にわ
たり実施した。農業・林
業・漁業者、観光・旅行
事業者、その他農商工観
光連携に関連する事業
者、行政関係者、コーデ
イネータ、コンサルタン
ト、支援機関専門家など
50名が受講し、うち4
2名が修了、認定証を授
与することができた。



実地研修・川越

【修了受講生の声】

OB・世話人

赤坂正明

7月2日から10月1
5日まで計8回(日)1
8講座について6次産
業、特に主題である観光
を連携することによる

利点とその方策につい
て勉強する機会を得て、
実務に近い研修を受け、
多大の感銘を受けまし
た。

さて、来年2月には私
の住む埼玉の学習セン
ターで、筑波大学渡邊信
教授をお招きして講演
をしていただくことが
決定しました。さいたま
の地(見沼たんぼ)に石
油(軽油に近い)が無尽
蔵に湧き出るテストプ
ラントを作ることを期
待し、また地域のコンセ
ンサスを得るためこの
企画を進めています。対
象藻類はポツリオコッ
カスで、炭酸ガスと日光
により光合成して繁殖
します。嫌気性菌(家庭
排水を原料)の藻も見つ
かっています。どちらの
藻も環境にやさしく、再
生可能エネルギーであ
ることから、将来の国策
になる可能性があり、成
功を待ちわびています。
きれいなデザインされ
たプラントを希望して
います(オーブントラン
ク)。一大観光地(見沼)
にでもなれば今回の講
座はさらに生きてくる

でしよう。
OB・世話人
佐々木 葉月
現在、独立して1年程
ですが、Webの支援事
業を行っています。研
修を受けさせて頂いた
ことで、今後、農商工観
光に関わる事業で今ま
での営業経験とweb
というツールを掛け合
わせて、どんな形で考え
ていけば良いのか?と
いうことを学ぶことが
出来ました。これから、
一緒にお仕事をさせて
頂く沢山の方のお役に
立てればと思います。

農商工観光連携の
現場から

【観光コーディネートと
食壇沼津】静岡県沼津
市の食壇沼津プロジェクト

同市では15年前から
学校給食でアジの干物
の素揚げを提供してい
る。それがテレビ番組で
放映されたのをきつか
けとし、アジ干物の素揚
げを使ったレシピ開発
を目指すまちおこし研

究会が発足した。それが
食壇沼津プロジェクト
である。6月、小塩理事
長による「観光特産によ
る地域興し戦略概論」に
はじまり、7月は大山副
理事による第2回セミ
ナー「ブランド戦略概
論」、10月には協会認
定講師による、「各種レ
シピ開発の可能性」と題
して地域ブランド商品
の現状とこれからの問
題点について話し合っ
てきた。12月の第6回
セミナーでは北事務局
長によるセミナー「マネ
ジメントマーケティング
研修」を行った。沼津
のポジションを考える
マネージメントマーケ
ティグ(市場の視点)の
考えに基づき全体の「M
M戦略シート」を完成さ
せ、一貫した考え方の下
で「商材開発、製品戦略、
価格戦略、チャンネル戦
略、プロモーション戦
略」などを行った。この
日は地域住民、観光客、
大都市住民とターゲット
が異なる三つの販売
企業グループと生産者
グループの四つでそれ
ぞれ討議を行い、自社が

置かれた環境の課題や
強みを列挙した。
今後は業種を交ぜた
グループをつくり、互い
の理解を深め連携しな
がら、新たな「沼津の味」
発信を狙い、来年2月に
戦略をまとめる。講師は
小塩稲之理事長が務め
る。

岩手・菊池

農商工連携・地域資源開
発支援の延長で農業を
広く学ぶ一貫で花巻市
の葡萄が丘農業セミナ
ー受講2年目が終わる
うとしています。早池峰
ダムから車で5分大迫
体験農園、5月畝作り
「里芋・サツマイモ定
植・落花生・枝豆播種」、
6月マルチ張り、栽培管
理、9月葡萄が丘農業研
究所にて葡萄収穫体験、
10月里芋他園芸作物
収穫・リンゴ農家にて栽
培管理収穫体験をしま
した。今年のリンゴの出
来は昨夏の猛暑で花芽
が育たず、収穫は例年の
8割程度の小玉傾向。御
多分にもれず後継者が
無く新種の栽培に3年
掛ると二の足を踏む状
況との茶飲み話で本音

の会話を聴き、お裾わけ
のフジリンゴを頂き素
晴らしい体験をしまし
た。

秋田・掛札

秋田県能代はバスケット
の町です。この能代市の
あるギフト会社(S社)の
お手伝いをしています。
内容は、秋田県産品を集
め売場を設け、ギフト商
品を作ってみたいとい
うのです。もちろん、秋
田を代表する稲庭うどん
や比内地鶏、きりたん
ぼ鍋セットはある、民芸
品では曲げわっぱなど
も扱っています。これら
の商品ではお客様にあ
きらられており、商品開発
が必要となります。

そこでどのような新
たな商品があるかとい
うと、湯沢市の藤川農園
の「さざみ梅」(梅漬けを
きざんだもの)、次いで由
利本荘からアグリ大内
のグラパラリーフとそ
のドレッシング、さらに
岩城のかあさんのレト
ルト商品や人參ジュー
ス等、さらに、三浦米太
郎商店のハタハタの加
工品などです。
同じ県内なのに多く

同じ県内なのに多く

同じ県内なのに多く

同じ県内なのに多く

の商品がまだほとんどPRされていないというから、いかに地域での売り方に問題があるか、を物語っています。今後どのように組合せ、どう商品づくりをするかです。

書籍情報

「観光と地域資源活用 観光コーディネーター学」 編著者 小塩稲之
価格3150円(税込み)
A5版 290ページ



観光地域コーディネーターのための「コトづくり、モノづくり、場おこし学」 編著者 小塩稲之
価格3150円(税込み)
A5版 320ページ



「新刊「MMP事例集」2012年1月中旬発売予定」
超ケースメソッドといわれるマネジメントマターケイティングプログラ

ムによりコーディネーターの方をフォローアップする教材。シリーズ3巻・DVD付
稼げる資格
2011年下半年号
全国のコンビニ・書店で発売中



「通信講座大辞典」
2011年下半年号
全国のコンビニ・書店で発売中
・セールスステップ通信教育掲載



「ドリル学習サイト『ドリラー』掲載」
「ドリラー」は、効率的な問題の繰り返し学習に特化したeラーニングサイト
・観光特産士検定試験掲載
<https://driller.jp/>

... 研修・試験スケジュールのご案内 ...

都合により、日程は変更になる場合があります。最新の日程表や詳細はホームページをご覧ください。

ご案内ホームページ		
セールスステップ資格認定試験・研修	www.jrep.jp	
販路コーディネータ資格認定試験・研修	www.hanro.jp	
観光特産士検定試験	www.jmmp.jp	
観光コーディネーター資格認定試験・研修	www.jtcc.jp	
全国一斉試験		
2012年	上期 6月17日(日)	下期 11月18日(日)
セールスステップ資格認定研修プログラム		
セールスステップ2級研修	2012年6月10日(土)東京会場	2012年6月23日(土)東京会場
セールスステップ1級研修	2012年7月21日(土)東京会場	
販路コーディネータ資格認定研修プログラム		
販路コーディネータ2級研修	2012年6月9日(土)東京会場	2012年6月10日(土)大阪会場
販路コーディネータ1級研修	2012年9月1日(土)東京会場	
観光コーディネーター資格認定研修プログラム		
観光コーディネーター	2012年5月13日(日)東京会場	
毎月開催 M M セミナー		
2月3日(金) 東京	ファシリテーターのセミナー(仮) エニアグラム、KJ法などの面白さ・セールスステップの後進指導について 講師 梅津惇男氏	
3月9日(金) 東京	MM視点(=市場の視点)の活動報告(仮) 講師 御子柴雄二氏	
フォローアップセミナー		
4月6日(金) 東京	MMPリーダー養成研修 講師 清水一徳氏	
7月6日(金) 東京	セールスステップスタートアップ研修 講師 金廣利三氏	
5月大阪・9月東京	販路コーディネータスタートアップ研修	
2012年度認定講師研修		
1月14日(土) 東京	田端中央工学校付属日本語学校	

エキスパート2012年1月号 2011年12月25日発行(隔月刊)
発行 社団法人日本販路コーディネータ協会 出版局
協賛 日本セールスステップ協会 セールスステップ協同組合
〒115-0045 東京都北区赤羽1-52-12 TEL: 03-3598-6898 MAIL: info@hanro.jp info@jrep.jp
URL: www.hanro.jp www.jrep.jp